

港南区地域子育て支援拠点事業
令和5年度重点目標評価結果

改訂版

事業実施期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日(3年度目／5か年度)
事業の実施者	特定非営利活動法人ちゅーりっぷ 港南区こども家庭支援課
事業目的	市民が安心して子どもを産み育て、子育てに喜びを感じることができる社会環境を形成し、子育てを地域全体で支援する地域力の創出に寄与することを目的とします。 【事業・施設運営の基本理念】 1 港南区における、地域による子育て支援の拠点施設としての運営 2 子どもの視点に立ち、すべての就学前児童及びその養育者、並びに子育てに関する支援活動を行う者に関わった運営 3 子どもと家庭を支援する各種の行政等機関・地域等との連携を図る運営 4 利用者の意見、子育てをめぐる社会情勢、市民ニーズの変化に柔軟に対応できる運営 5 子ども及びその養育者の育ちを支援するとともに、養育者自身が事業の担い手として関わることができる視点に立った運営 6 地域の人と人とのつながりを広げ、地域ぐるみの子育て支援を目指す運営
事業の内容	1 乳幼児の遊びと育ちの場及びその養育者の交流の場の提供(親子の居場所事業) 2 子育てに関する相談及び関係機関との連携に関すること(子育て相談事業) 3 子育てに関する情報の収集及び提供に関すること(情報収集・提供事業) 4 子育てに関する支援活動を行う者同士の連携に関すること(支援者ネットワーク事業) 5 子育てに関する支援活動を行う者の育成、支援に関すること(人材育成、活動支援事業) 6 地域の住民同士で子どもを預け、預かる支え合いの促進に関すること(横浜子育てサポートシステム区支部事務局運営事業) 7 子育て家庭のニーズに応じた施設・事業等の利用の支援に関すること(利用者支援事業)
事業の評価実施方法及び評価結果の公表方法	1 今年度の取組状況や利用者アンケート結果等をもとに、協働契約書中の役割分担表の項目に沿って設定した、今年度の達成目標のうち、当該年度に特に重点的に取り組む達成目標である「重点目標」について、以下の通り、相互振り返りを踏まえた取組成果と課題を公表します。 2 今年度の取組状況や成果、課題を踏まえ、次年度の重点目標を公表します。

令和5年度重点目標の評価

令和5年度重点目標①	安心して子育てができる地域を目指し、多様な子育て家庭がつながり、支え合える拠点となる。
取組内容	●妊娠期の家庭が拠点で沐浴体験やプレママおしゃべり会、今年度開始する区と協働の両親教室などを通じて拠点利用者となり、さらに地域の子育て資源につなげる体制を構築する。 ●父親(papa'sくらぶ)・多胎児(ツインスターズ)・多国籍(グローバルデイ)など、多様な養育者が集まり気軽に話せる機会をつくり、子育て家庭同士が悩みを打ち明け、助け合える仲間づくりをすすめる。 ●子育てに悩みを持つ養育者のために、関係機関と連携して相談の多いテーマの研修をオンラインと対面を利用しながら実施する。
取組の成果	●妊娠期の家庭には区と連携しながら周知に工夫を行い拠点に訪れるよう取り組んだ結果、プレママおしゃべり会にも参加が増え出産後に拠点へつながりママ同士の知り合いができた。 ●多様な養育者のプログラムにはターゲット層に拠点と区で協力して周知を行い参加が増えたとともに支援に関する施策についても両方で学び合うことができた。中には当事者が主体的に参加する姿も見られた。 ●子育てニーズの高い内容の講座をハイブリッド型で開催し多くの家庭の参加が可能となった。
取組の課題	●多様な養育者のプログラムをより効果的に実施するために今後の計画と連携に工夫が必要である。 ●コロナ禍にはオンライン講座が役立ったが、今後対面での講座の利点も考慮し養育者が参加するにあたり効果的な方法を選択して実施計画をしていく。

<p>令和5年度 重点目標②</p>	<p>子育てにやさしい街づくりのために地域が子育てを支える風土づくりと、誰ひとり取りこぼさない支援の構築を図る。</p>
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●港南区子育て連絡会の活動が円滑に進むよう拠点がサポートし、子育て課題解決に向けてエリア会議において仲間を増やしネットワークの強化を図っていく。 ●地域の自治会町内会等の関係者とつながり、子育て家庭を応援してくれる人を増やすことや、子育て家庭が地域を知り地域につながっていくきっかけを作る。 ●関係機関とのネットワークを利用して広域から地域子育て情報を収集し、子育て情報LINEwith港南やインスタグラム等SNSの効果的な情報発信を行う。
<p>取組の成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●港南区子育て連絡会は正会員55団体と賛助会員30団体が継続して参加できるよう、新規団体の誘致も含め拠点が年間通じて事務的役割を果たした。 ●エリア会議では区内4か所の会議では、参加者と各地区の課題について情報共有しネットワークづくりの支援を行った。 ●地域の関係者には拠点を会場にして子育ての現状や拠点の役割について理解をすすめられた。 ●子育て関係機関の情報発信を子育て情報LINEwith港南で定期的に周知協力したことや、拠点のインスタグラムは細やかな情報発信をした結果、拠点や各関係機関の利用促進につながった。
<p>取組の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●引き続き港南区子育て連絡会の委員の方たちと連絡会を進めていくことが大切であり、エリア会議等の機会を利用し地域の子育てに何が必要かを一緒に考え拠点ができる支援を考えていく ●養育者と子育て支援関係者のニーズを把握し引き続き必要な情報をさらに効果的に発信していく。
<p>令和5年度 重点目標③</p>	<p>地域で子育て家庭が孤立することがないように子育てサポートシステムの理解や協力を推進する。</p>
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●子育てサポートシステムの新事業の周知について関係機関の協力も仰ぎながらすすめていく。 ●地域の支えあいの事業である子育てサポートシステムを理解し、子育てを支えてくれる人材増員に努める。 ●子育て家庭が利用する一時預かり事業に対し区内の関係機関とニーズを共有しながら連携を取り調整していく。
<p>取組の成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●区や子育て連絡会の協力を得て周知を行った結果無料クーポンの申請や利用につながった。 ●子育て中の利用会員に子サポのしくみを丁寧に説明した結果、両方会員に登録変更をされる方が増え支えあいの機運が高まった。 ●ニーズをとらえながら適切な利用や支援につながるよう関係機関と連携することができた。
<p>取組の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●利用会員のニーズが高まる中、必要としている人が利用につながるよう引き続き子育てサポートシステムの理解促進に努めていく。 ●ニーズには子サポだけで対応しきれない部分があり、関係機関と連携しながら、支援していく必要がある。